

第3学年月組 国語科学習指導案

1 単元名 めざせ！あらすじマスター「はりねずみと金貨」

2 単元目標

- ・『あらすじカード』を紹介するために、あらすじに必要な語句を書き留めたり、本文の言葉を引用したりすることができる。
(知識及び技能)
- ・登場人物の行動や気持ちなどについて叙述を基に捉え、書く内容の中心を明確にし、文章の構成を考えることができる。
(思考力、判断力、表現力等)
- ・『あらすじカード』を紹介することに興味をもち、見通しをもって、粘り強く取り組み、あらすじをまとめて伝え合おうとしている。
(学びに向かう力、人間性等)

3 単元について

(1) 目指す児童の姿

【児童の現状】

- 〈主体的〉・本文における大事な言葉を表面的な意味のみで捉え、内容や叙述をもとに粘り強く考えようとする児童は少ない。
- 〈対話的〉・友達の考えを聴くことはできるが、自分の意見と比較したり、質問したりすることのできる児童が少ない。
- 〈深い学び〉・聴き合いを通して学んだことを自分の意見や活動に繋げられる児童が少ない。



【目指す児童の姿】

- 〈主体的〉・『あらすじカード』を使った物語の紹介という最終目標に向かい、進んで物語を読み進め、内容や叙述をもとに自分の考えを表現することができる児童。
- 〈対話的〉・友達の意見を最後まで聴き、友達の考え方と比較しながら発表したり、質問したりすることができる児童。
- 〈深い学び〉・聴き合いを通して、物語の内容をおさえ、あらすじをまとめ、発表できる児童。

(2) 単元観

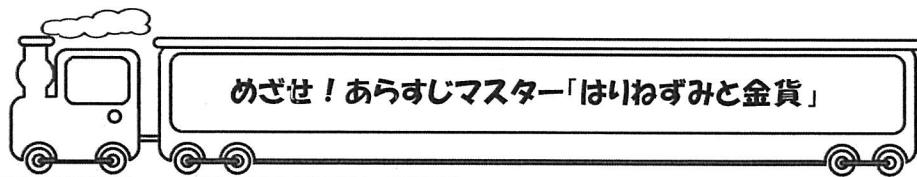
本教材は、はりねずみが拾った金貨で冬ごもりの支度をしようとするが、森の動物たちの贈り物により必要なものがそろい、最後には拾った金貨を誰かのために置いて帰るという物語である。人物が登場する度に同じような場面が繰り返される展開なので、それぞれの場面で起きた出来事について大事なこと（だれが・何をして・どうなった）を取り出しながら、あらすじをまとめることで、児童が意欲的に学習に取り組み、叙述をもとに自分の考えを表現する姿に繋げやすい教材である。

本単元では『あらすじカード』を紹介することを単元の最終目標としている。物語全体のあらすじをまとめるために、第三時から第八時まで各場面であらすじをまとめることで、物語の内容を理解し、スマールステップで『あらすじカード』の作成に向かっていきたい。また、ICTを活用し、児童の意見を聴いたり、聴き合いで視覚的に分かるように共有したりすることで、児童が意欲的に学習に取り組み、叙述をもとに自分の考えを表現する姿に繋げたい。

(3) 手立て (①…主体的な学びへの手立て ②…対話的な学びへの手立て ③…深い学びへの手立て)

- ・単元の最後に『あらすじカード』を紹介するという場を設定し、それに向けて各場面のあらすじを考えることをめあてとする。①
- ・Formsを活用し、児童の意見を聴き、共有する活動を多く取り入れる。②③
- ・場面における大事だと考えた言葉が視覚的に分かるように、発表ノートを使って線を引くようにする。③
- ・学級での聴き合いで、児童の意見をテレビ画面に映し、発表児童の意見やあらすじの書き方の工夫を全体で共有できるようにする。④⑤

4 指導計画（11時間完了）



『あらすじカード』の書き方を知ろう①

- ・あらすじには、登場人物の名前や出来事が書いてあるね。
- ・あらすじを読むと、本の内容の大体がわかるよ。

第一場面のだいじなところを考えて、あらすじをまとめよう③

- ・拾った金貨を冬ごもりのために使おうと考えていることが大事だと思うな。
- ・「はりねずみは、金貨を拾って冬ごもりのために使おうと決めました。」と書いたよ。

第三場面のだいじなところを考えて、あらすじをまとめよう⑤(本時)

- ・「きれいにけずって」から、からすが丁寧に靴を作ってくれたことが分かるよ。
- ・「はりねずみは靴を作つてもらって感謝している。」とあらすじに書いたよ。

第五場面のだいじなところを考えて、あらすじをまとめよう⑦

- ・子ぐまが暗くなても来てくれたことは、大事なところだと思うな。
- ・「はりねずみは、冬ごもりを楽しみにしている子ぐまから、はちみつをもらいました。」とまとめたよ。

これまでのあらすじをまとめて、『あらすじカード』を作ろう⑨

- ・余分な言葉を削ったり、言葉を付け加えたりすると読みやすいね。
- ・はりねずみを中心にあらすじを一つにまとめたよ。

『はりねずみと金貨』の学習をふりかえろう⑪

- ・誰が、何をして、どうなったかを意識してあらすじをまとめられました。
- ・これからは、本に書いてあるあらすじを読んで選ぼうと思ったよ。

だれがどこで何をしたのか整理しよう②

- ・はりねずみが色々な動物と順番に出会う物語だね。
- ・はりねずみは、拾った金貨を使わずにもとに戻しているね。

第二場面のだいじなところを考えて、あらすじをまとめよう④

- ・りすがほしきのこをくれたことが大事だと思うな。
- ・ほしきのこをもらって、はりねずみは嬉しかったと思う。
- ・はりねずみの気持ちも、あらすじに書いたよ。

第四場面のだいじなところを考えて、あらすじをまとめよう⑥

- ・「はりねずみは、くもが編んだ靴下をもらってうれしかった。」と短くまとめたよ。
- ・「くもは、自分用に作ったけど大きすぎた靴下をあげました。」と詳しく書いたよ。

第六場面のだいじなところを考えて、あらすじをまとめよう⑧

- ・「今朝、金貨を拾ったあたり」という場所が大事だね。
- ・「誰かのためになるように」というはりねずみの気持ちも書いたよ。

『あらすじカード』を読み合い、気づいたことを話し合おう⑩

- ・会話文を削っているところが僕も同じだったよ。
- ・登場人物や出来事をまとめて書いても内容が伝わってくるね。

5 本時の指導（本時5／11）

(1) 本時の目標

第三場面を読み、叙述をもとにはりねずみとからすに起こった出来事や登場人物の気持ちを捉え、あらすじを一・二文にまとめることができる。 (思考力・判断力・表現力)

(2) 指導過程

タブ	児童の反応	○教師支援 ◆ICTの活用
わくわく (3)	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">第三場面のだいじなところを考えて、あらすじをまとめよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> はりねずみは、第二場面の最後から靴を探し始めたね。 からすは、どんな気持ちで靴を作ってくれたのかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆前時までの板書の写真を Teams で共有して見ることで、第一、二場面での出来事を確かめられるようする。 ○役割読みをすることで、第三場面の内容を押さえられるようする。
じっくり (5)	<p style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">④あらすじを書くのに大事だと思う言葉に線を引き、ノートに理由を書こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「くつ屋をさがしとるんじやよ。」が大事だと思う。はりねずみが靴を探していることが分かるから。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆第三場面であらすじを書くのに大事だと思う言葉を本文から探す活動を発表ノートで行うことで、意欲的に取り組むことができるようする。
ねえ・うん (27)	<ul style="list-style-type: none"> その前の「くつをさがしてみるよ。」からもはりねずみが靴を探していると分かるね。 「じょうぶなくちばしで、あなをあけ、きれいにけずってくださいました。」は、からすが靴を作ったと分かるから大事だよ。 「きれいに」だから、はりねずみのために丁寧に作ってくれたんだね。 「頭を下げました。」から、からすへのありがとうの気持ちが伝わるね。 はりねずみが、「すばらしいくつじや。」と言ったことの方が大事だと思うな。 「すばらしいくつ」と言ってるから、からすから靴作ってもらえたことが嬉しかったんだね。 <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">④第三場面のあらすじを一・二文にまとめよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 私は、はりねずみの喜ぶ様子から、「はりねずみは、からすにすてきなくつを作ってもらつてうれしい気持ちになりました。」と、まとめたよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆第三場面で大事だと思った言葉は何か Forms でアンケートをとり、色分けをして Teams で共有する。同じまたは違う意見同士など互いの意見を聴き合うことで、多様な考えに触れられるようする。 ◆アンケート結果をもとに意図的指名をすることで、「きれいに」や「すばらしい」など登場人物の心情が伝わる言葉に注目できるようする。 <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"><取り上げて深めたい児童の反応></p> <ul style="list-style-type: none"> ・きれいにけずってくれました。 ・すばらしいくつじや。 <ul style="list-style-type: none"> ◆児童からの発表の後に、再度 Forms でアンケートをとり表示することで、聴き合いを通した学びの変化を押さえられるようする。 ○一・二文にまとめられず困っている児童がいるときは、本文で見つけた大事な言葉について、「誰が」「何をして」「どうなった」の文型で書くことを伝える。
どんどん (10)	<p>〈振り返り〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 大事な言葉を使って、あらすじを短い文にまとめることができました。 最後に友達のあらすじを読んで、次ははりねずみの気持ちもあらすじに書きたいと思いました。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ペア（トリオ）や全体の場で振り返りを発表し、本時の学習の成果を確かめられるようする。

(3) 評価

第三場面を読み、叙述をもとにはりねずみとからすに起こった出来事や登場人物の気持ちを捉え、あらすじを一・二文にまとめることができたか、活動の様子や記述から判断する。